

選択科目(公民)

政治・経済

※出題内容・問題番号・配点は2月1日実施分です。

(出題内容・形式・配点)

内容	形式	配点	試験時間
I 国際法と条約	記述	35	80分
II 財政のしくみと機能	記述	35	
III 日本国憲法の制定と基本原理	記述	30	
合計		100	

【出題の基本方針】

政治分野、経済分野、それらの総合・複合分野を組み合わせた3問構成とした。標準的な学習内容を習得できているかを問うことを主眼としつつ、国内外の時事問題や、発展的な学習内容に関する設問も交えて出題した。いずれの設問も、教科書、用語集、資料集を軸に学習を深めることで解答できる水準とした。

【学習のポイント】

- ・基本的に教科書、用語集に記載された事項からの出題である。教科書は本文だけでなく、側注や図表、年表、資料にも目を配り、用語集や資料集などで補って学習を深めること。
- ・事項や語句は、単なる暗記ではなく、歴史的経緯や、他の単元・項目の内容と関連づけて学ぶこと。より深く、正確に理解することで記憶が定着しやすくなり、応用的な出題にも対応できるようになる。
- ・時事問題に関心を持ち、知識を得よう心がけること。いま生じている国内外のさまざまな社会的課題と関連づけることで、政治や経済の基本的な考え方や理論が身近なものになり、理解が深まる。教科書の時事テーマを扱う部分を手がかりに、報道などで情報を補いつつ学習を進めるとよい。
- ・文章を正確に読み理解すること、字句を正確に記憶し記述することは、この科目に限らず重要である。せっかく身につけた力を存分に発揮できるよう、意識して取り組むこと。